

マルチシステムアナログTV変調器 3116B

概要

本装置は世界各国のアナログTV標準信号をオールチャンネルで出力する事が出来る多方式アナログTV変調器です。

世界各国方式の各種映像信号・文字多重信号・音声多重信号発生部を内蔵していますので、本装置のみで世界各国方式のアナログTVの試験が可能です。

ビデオ出力にはアナログRGB信号出力(ミニD-sub15ピン)とデジタルビデオ信号出力(DVI-I)の出力端子が装備されていますので、これらの入力端子を備えたTV等の受信機の検査にも最適です。

また、VSB特性を有する映像変調部で構成されていますのでアナログTV信号とデジタルTV信号との隣接妨害波試験にも使用する事が出来ます。

特長

・世界のTV放送方式・カラー方式に対応

NTSC -M (日本・アメリカ他)

PAL-I (イギリス他), -B/G (ドイツ他), -D (ポーランド他), -M (ブラジル他), -N (アルゼンチン他),

PAL- B (AUS) (オーストラリア), PAL -D (CHINA)(中国)

SECAM-B/G (サウジアラビア他), -D/K及びK1 (ロシア・チェコ他), -L (フランス他),

NTSC-4.43 B/G, -4.43D/K, -4.43I

・アナログTV信号とデジタルTV信号との隣接試験に適しているVSB 特性

・映像信号内蔵 (14項目、VITS ON/OFF・OPTION除く全45種)

COLOR BAR, CROSS HATCH, CIRCLE CROSS, MULTI BURST, MOD STAIRSTEP, WHITE, WHITE&BLACK, MOD RAMP, PURITY, AFTER IMAGE (MOVING WINDOW), MONOSCOPE, DIGITAL COLOR PATTERN, DEM PATTERN

・音声多重信号内蔵

日本方式, BTSC (米国) 方式, NICAM方式 (B/G, I, D-CHINA, FRANCE), A2方式

・音声変調用信号を内蔵

10Hz~150kHz、10Hzステップの信号を内蔵。低歪みを実現。スタート/ストップ周波数を指定する事によりログ(対数)スイープ機能を実現。

・映像、音声外部変調可能

・音声変調器機能強化 (AM、FM同時変調)

TV方式に関係なく音声変調をAM、FM自由に組み合わせて(または同時に)変調をかけることが可能

・デジタルサービス (TELETEXT等) 内蔵

TELETEXT System B (TOP,FLOF,VPT,PSF), VPS, WSS, Closed Caption(CC, TEXT, XDS, V-chip)

・画像フォーマットの選択

VGA, SVGA, XGA, SXGA ※DVIのコントロールデータは非対応

・映像信号発生部、音声(多重)信号発生部、文字多重信号発生部、映像・音声変調部、RF出力部を小スペースに収納

・RF出力周波数

30MHz~900MHz で、世界のVHF・UHF・CATVチャンネルに対応

・豊富な外部信号出力

コンポジット信号出力, RGB信号出力, Y, Pb, Pr出力, S-VIDEO信号出力, コンポジット同期信号出力, HD, VD出力, VGA信号出力, Digital Video信号出力 ※SCARTコネクタ(ヨーロッパ方式)標準装備

・リモートインターフェイス装備

標準モデル(3116B-001):GP-IB(IEEE-488.2), RS-232C / オプション対応モデル(3116B-002):LAN

・オプション

静止画をスクロールさせる機能があります。

「背面RF出力変更」、お客様指定の「映像信号追加」及びリモートインタフェース「LAN追加」が可能



外形寸法 : 350(W)X132(H)X420(D)mm (突起物含まず)

質量 : 約9Kg 消費電力 : 約80VA